



2015年12月1日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 木本 茂
 コード番号 8233
 連絡先 広報・IR室長 加藤 ナナ
 (大阪) 06-6631-1101
 (東京) 03-3211-4111

2015年11月度 高島屋店頭売上速報

百貨店概況 (前年比 単位:%)

(株)高島屋単体 13店舗	Δ1.4
(株)高島屋単体 および国内百貨店子会社 17店舗	Δ1.5

国内百貨店子会社は、関西地区の岡山高島屋・岐阜高島屋・米子高島屋、関東地区の高崎高島屋の4店舗です。

11月度の店頭売上は、休日が前年より 1日減であったことに加え、気温の高止まりによる冬物衣料の苦戦などにより、前年比マイナスとなりました。

株高に伴う資産効果やインバウンド需要の好調もあり、高額品等は引き続き売上を伸ばしました。

9月～11月の3ヶ月累計では、前年比+2.6%となりました。

店舗別売上高概況(前年比 単位:%)

関西地区

高島屋単体 5店舗	子会社 含む8店舗	大阪店		京都店		泉北店	岡山高島屋	岐阜高島屋	米子高島屋
		単独		単独					
+1.0	+0.5	+3.3	+2.9	0.0	Δ0.4	Δ5.8	+1.1	Δ3.2	Δ7.0

大阪店の売上高は堺店を、京都店の売上高は洛西店を含みます。
 岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

関東地区

高島屋単体 8店舗	子会社 含む9店舗	日本橋店	横浜店		新宿店	玉川店	立川店	大宮店	柏店	高崎高島屋
			単独							
Δ2.7	Δ2.7	Δ1.8	Δ4.6	Δ4.3	+1.7	Δ2.0	Δ7.6	Δ1.1	Δ5.9	Δ3.4

横浜店の売上高は港南台店と「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン 海老名店」を含みます。
 柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」を含みます。

商品別売上では、前年から休日が 1日減少したことに加え、気温の高い日が多かったこともあり、冬物衣料の動きが鈍く紳士服(当社分類による17店舗ベース、以下同じ)・婦人服等が前年を下回りました。

一方、10月7日にオープンした「タカシマヤ ウオッチメゾン」の好調とインバウンド需要にも支えられ、高額品の特選衣料雑貨・宝飾品・呉服や化粧品を中心に婦人雑貨等が前年を上回りました。

店舗別売上では、休日の前年比減と衣料品の苦戦が響き、前年実績に届かない店舗もありましたが、大阪店・新宿店・岡山店が前年比プラスとなり、京都店が前年並みとなりました。

免税販売額は、2014年10月に免税対象範囲拡大もあり倍増しましたが、本年も引き続き好調を維持し前年比8割増となりました。

10月29日に「タカシマヤ スタイルメゾン 海老名店」が神奈川県海老名市にオープンいたしました。

関西地区8店舗で前年比+0.5%、関東地区9店舗で同 2.7%となり、17店舗合計で同 1.5%となりました。

以 上